

R-18
ADULT ONLY



地味な彼女が
寝取られる

お話





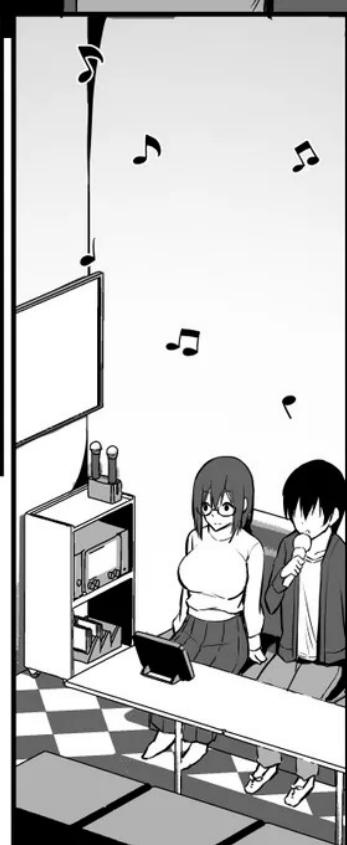
どうしよう…
早く着きすぎ
ちゃった…

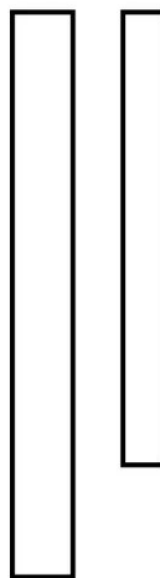
ドキッ



人生初のデート
ドキドキが…
止まらない



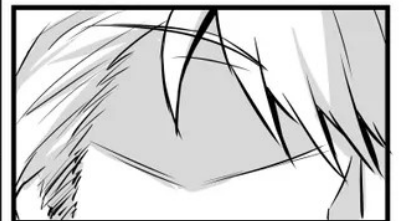


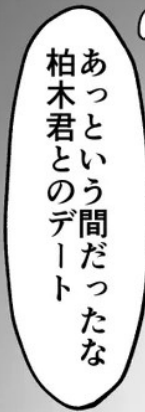


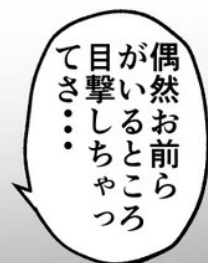


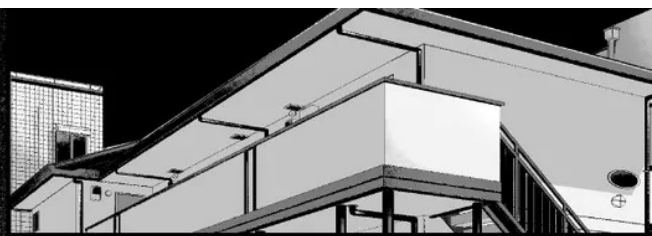
私いま……
すごく幸せ……

ああ……









それじゃあ…
スカート持ち上げて
パンツ見せてよ

わかってる
と思うけど…

いうこと…
聞かなかったら
あの写真…
ばらまくからな



…はい

なんで…私…
こ…こんなっ
恥ずかしいこと…
させられてるの…っ

そんなのダメ…
柏木君に迷惑かけちゃう
だから我慢しないと…

ドクン

ドクン

でも…
いうこと聞かないと
あの写真…
ばらまかれちゃう

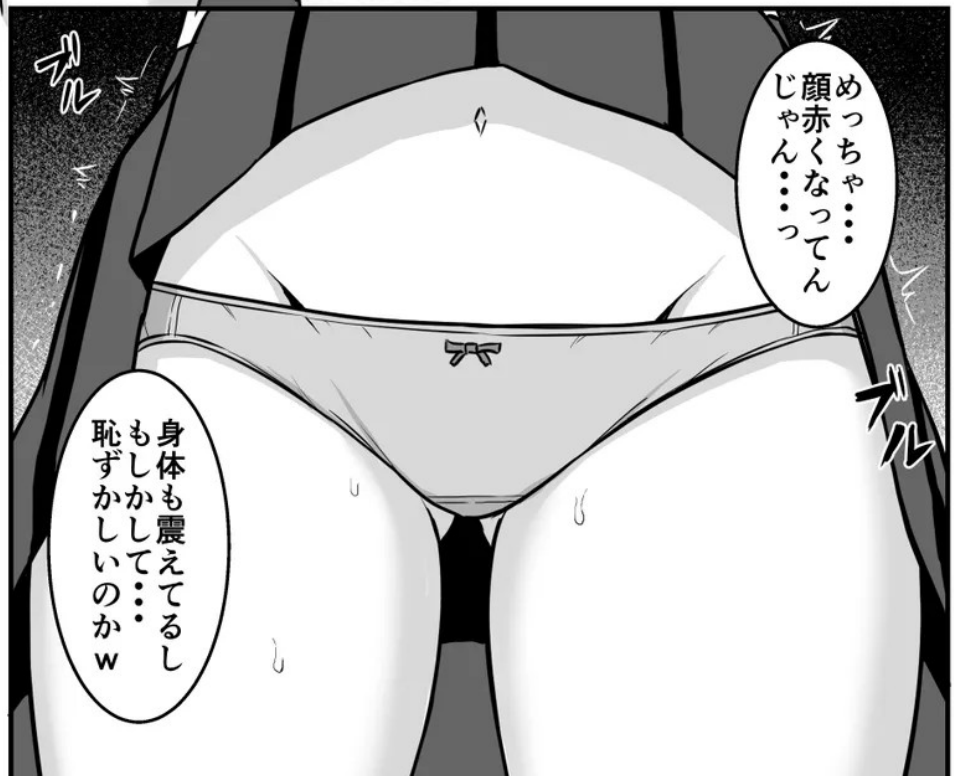


じゃあ…

もっと辱めて
やろうかなあw



えっ…



めっちゃ…
顔赤くなってる
じゃん…っ

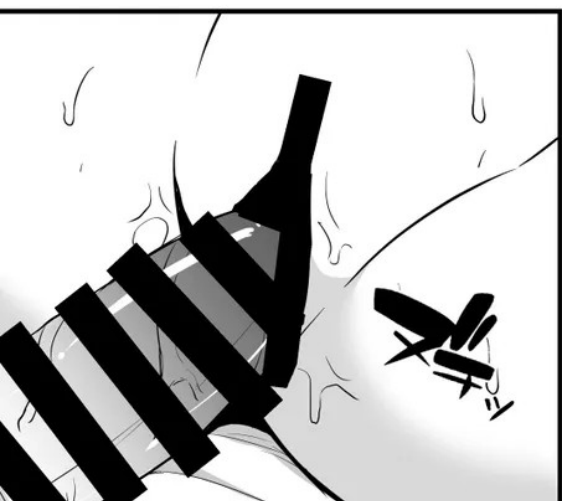
身体も震えてるし
もしかして…
恥ずかしいのかw

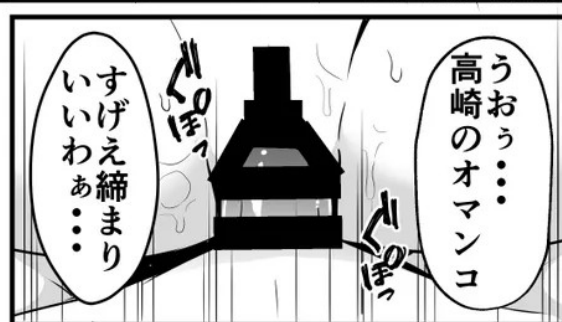
ブル

ブル













許して
柏木君...







感じている姿を
見せてはいけない
と……

……必死にイクのが
我慢したのだから



そのあととも
横山君との関係は
続いていた

あの写真を撮られた
せいで私はどんな
恥かしい行為も
受け入れなければ
ならなかった……

この日は椅子に
拘束され……何時間
もオマンコに電マを
あてられていた……



……無理だった



横山君は私の
敏感な部分を
すべて把握して
いた……

結局私は……
横山君のされるがままに
イカされつづけた……

散々電マで…
イカされたあとは

電マでイカされ
つづけ…
感度が最大限に
高まっていたため

私はもう…
気持ちよすぎて
何も考えられなく
なっていた…

延々と横山君に
犯され続けた

何度も
何度も
何度も
犯され…

最後のほうは…
理性を保てなくなり
ただひたすらに腰を
振り続けていた…

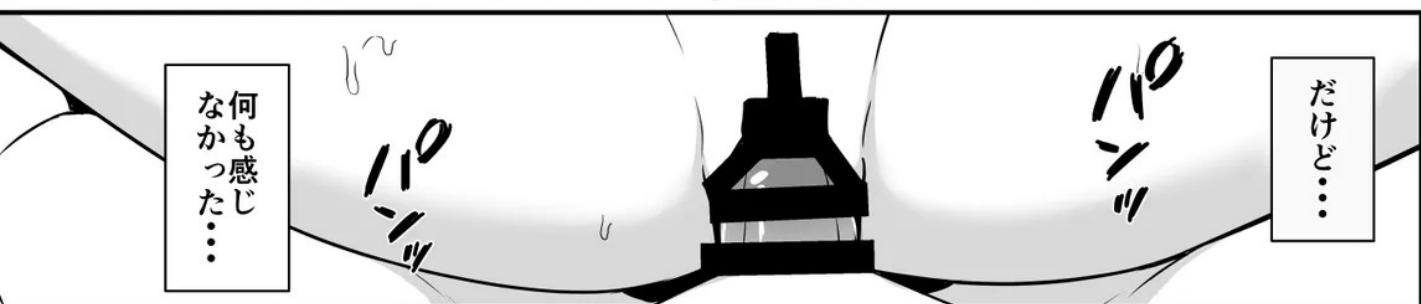
そのあともことあるごとに
呼び出され犯される日々が
三か月ほど続いていた…



三か月がたち
私と柏木君の関
係にも進展があ
った

今日は大好きな
柏木君との
初エッチ……

最高の一日に
なるはず
だった……



けど……

何も感じ
なかった……



横山君に
犯されつづけた
私は……

もう……
普通のセックス
では満足できな
い身体になっ
ていた……



だから……
大丈夫……



だけど私は
柏木君のことを
愛してる……



結局私は……柏木君と
のセックスでイクこと
はなかった……

その夜…
イケなかった私は
柏木君が寝静まった
のを見て…

だめ…
こんなのじゃ
満足できない…

もっと…
深く…
指届いて…

ぐちゃ

柏木君のこと
は愛してる…

だけでもっと
気持ち良く
なりたい…

お風呂座に行き
一人でオナニーを
した…

ぐちゃ

ぐちゃ

その後…
何とかオナニーで
鎮めることができた

だけど…

結局私は柏木君との
セックスでは
満たされないことを
思い知らされた
のであった…

ぐちゃ

ぐちゃ



うわあ
すげえ
エロお
……W

あれ……ってか
おまえなんか
濡れてない？

ち……違います
これは……



なんだ……
俺のちんぽが
そんなにか
恋しいか……

しょうが
ねえなあ……



ああ……
横山君の
おちんちん……

ちゃんときれいに
しゃぶれよ……



翌日……

私は横山君に
呼び出され……

死にそうなら
恥ずかしい衣装を
着させられていた

ああ：：柏木君とは
比べ物にならない
くらい大きい：：

はー！

ここに：：
入れてほしい

はー！

はー！

はー！

だめっ：：私：：
そんなこと考えちゃ
ダメなのに：：っ

これは柏木君
のため：：

くちゅ

くちゅ

だから：：
しょうがなく
やってるだけ

なんだ：：
じぶん積極的
になんてきた
じゃないか

最初はあれほど
嫌がっていたの
に：：

ち：：
違いますっ
これは：：

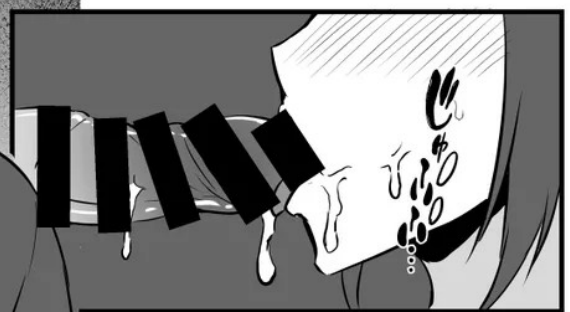
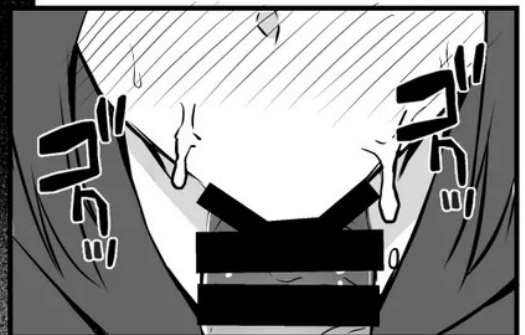
はー！

脅されているから
仕方なくやっている
だけです：：

はー！

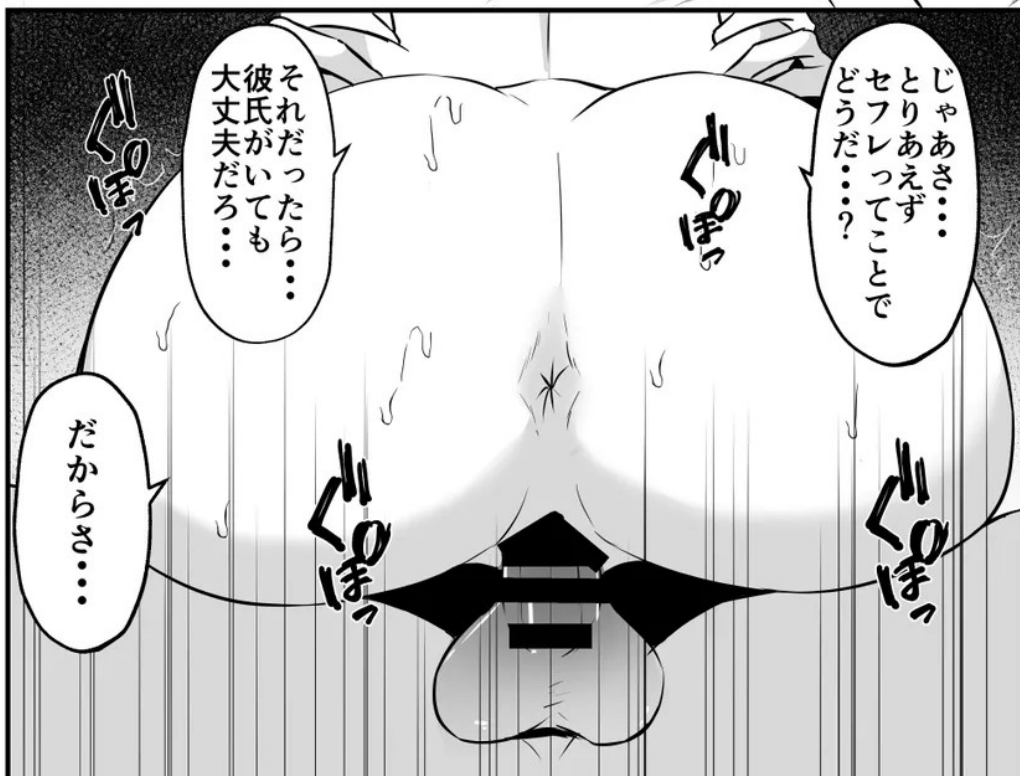
はー！

ふーん
まあいいけど
：：











私は...

素直に...

なれよ...

でも... 私...もう我慢できない

おお... ようやく素直になったか...

いいぜ

セフレになつた記念に

いっぱいやるよ...

私...横山君のセフレになります...

わ...わ...わかりました

だ...だからもっと気持ちいいことしてください

ああ...っ 言ってしまった

横山君の
大きくて硬い
おちんちん

すちゅっ

すちゅっ

すちゅっ

すちゅっ

奥まで当たって
気持ちいい
……っ

オマンコ……
満たされてる

おまんこ
おまんこ
おまんこ

最高っ……





自分からも
快楽を求めて…

気持ちよくなる
ために腰を
振り続ける…



最低な行為だと
わかってる…

だけど…
止められ
なかった



それから
私は…

獣のように横山君に
犯されまくった…



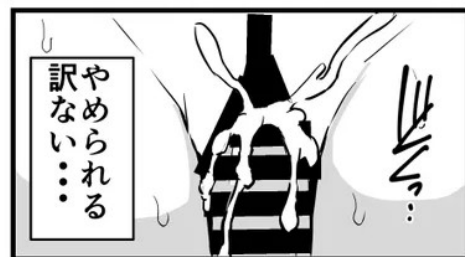
ああ…

セックス
最高…っ



だって…

こんなに
気持ちいい
こと…



やめられる
訳ない…



高崎がセフレに
なったことだし
...

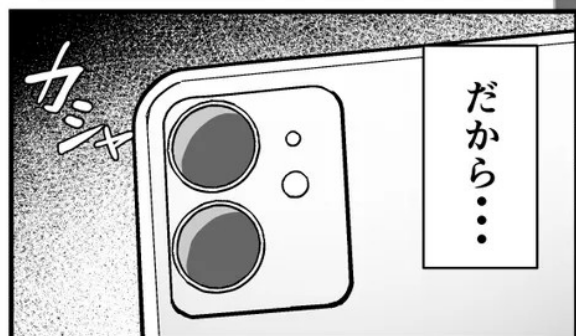
記念撮影
しようか
...



さてと
...



柏木君の
ことは今でも
愛してる...



だから...



大丈夫...



はい...
ピースして
は...
は...

まだ...
大丈夫っ...

私は横山君とは
セフレの関係に
なっただけ...